



# 中野区が新年度に検討している 主な取り組み(案)が示されました

日本共産党議員団が、議会質問や要望書の中で取り上げてきたものが多数、盛り込まれました



# 中野サンプラザ・旧中野区役所跡地の再開発事業について



事業者から示されていたサンプラザ跡施設イメージ

「中野サンプラザ・旧区役所」の跡地には、マンションやオフィスなどが入る高さ262メートルの超高層ビルと、最大7000人を収容できる多目的ホールが併設される計画で、事業費は当初、約1810億円と見込まれていました。

しかし、計画の事業費は資材価格や人件費の高騰で繰り返し見直しが行われ、当初の見込みの2倍近くに当たる3500億円余りに膨らむなど、事業計画どおりの事業着手が困難となりました。施行予定者である野村不動産は都への認可申請を取り消し、事業成立のため、住宅の面積割合を4割から6割に変更する方針を示しています。今後、今年3月を目途に、事業計画全体の変更や見直し方針が区議会に示される予定です。

## 事業費の変遷

当初の提案	1810億円
2022年12月	2250億円
2023年11月	2500億円
2024年1月	2639億円
2024年10月	約3500億円に

## 現在の事業者

- ・工事請負会社 清水建設
- ・再開発施行予定者 代表事業者：野村不動産 共同事業者：東急不動産、住友商事、JR東日本

## 【日本共産党議員団が求めていること】

- ① 事業の遅れに伴い発生する費用負担を、施行予定者に求めること。(現在の建物を解体できないことで生じる維持管理費や固定資産税など、4億1千万円/年)
- ② これに伴い、住民サービスの抑制や削減などをおこなわないこと
- ③ 現状について、住民へのきちんとした情報共有と対話をおこなうこと



## 高齢者補聴器助成・再生可能エネルギー機器等の導入補助、追加実施!

### 第4回定例会で成立した補正予算の内容

今年度から始まった「高齢者補聴器助成制度」、対象機器が追加された「再生可能エネルギー機器等の導入に対する補助」など、区民ニーズが高く年度途中で当初予定を上回った制度について、追加実施するための補正予算が成立しました。

区民ニーズの高い制度について、来年度は拡充するよう、引き続き求めていきます。

### 主な補正予算の内容

- ▼高齢者補聴器助成制度追加
- ▼ものわすれ健診事業追加
- ▼再生可能エネルギー機器等の導入補助追加
- ▼私立保育園・幼稚園、介護保険事業所等、物価高騰対策補助

## 戦争はしないと決めた日本国憲法を今こそまもれ!

12.8  
中野集会&  
パレード

毎年行っている反戦の集会とパレード、昨年も参加してきました。

ウクライナ戦争の長期化、止まらないイスラエルの虐殺など、世界の情勢が混沌とする中、日本被団協がノーベル平和賞を受賞するなど希望もあります。憲法の平和原則を守り、政府として一刻も早く国連の核兵器禁止条約にサインをすることが求められています。

今回も、沿道から手振りや共感の声が多数寄せられました。引き続き、中野区から皆さんと一緒に憲法を守り平和な社会を進めていきます。



## 「選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める意見書」が可決

選択的夫婦別姓を求める声は高まり、今や圧倒的多数の国民が賛成しています。昨年の衆院選で与党過半数割れとなったことにより、選択的夫婦別姓制度など、これまで自民党の反対のために動かなかった様々な課題が前進する情勢です。

第4回定例会では、党議員団が提出し、他会派や無所属議員とも文言調整を行い、超党派で意見書を提出。会派としては自民党のみの反対で、賛成多数により可決となりました。

選択的夫婦別姓制度の導入について (NHK2024年5月1日)



## 区議会第1回定例会のお知らせ(予定)

日程：2月10日(月)～3月21日(金)

請願・陳情〆切：1月30日(金)

- 本会議：2/10・13・14・17、3/7・21
- 予算特別委員会：2/17・19・21・25・26・27、3/6
- 予算分科会：2/28、3/3・4 ●常任委員会：3/11・12・13
- 特別委員会：3/14・17・18

ご相談・ご要望  
お寄せください



いさ哲郎  
090-1121-8762



浦野さとみ  
090-8049-4784



武田やよい  
080-1166-3782



羽鳥だいすけ  
090-4607-7889



広川まさのり  
080-5482-2880